

受講アンケート結果

1, 今回受講された内容についての評価をお聞かせください。(受講した内容のみ、該当する数字に○を付けてください。)

2,

① 10/24 「講話「地域と学校の新たな関係」

(+)4(15人)/3(7人)/2(0)/1(0)(-) /22人 3.7(平均)

② 10/24 経験発表

(+)4(12人)/3(8人)/2(0)/1(0)(-) /20人 3.6(平均)

③ 10/24 説明等

(+)4(13人)/3(6人)/2(0)/1(0)(-) /19人 3.7(平均)

3, あなたは、これからもこのような講座等があれば参加してみたいと思えますか。

(思う) 4 (14人) / 3 (5人) / 2 (1人) / 1 (0) (思わない) / 20人 3.7(平均)

4, あなたは、今後このような講座を開催した場合、どのような内容を希望されますか。
また、どのような内容が必要だと思えますか。

- 支援学校の状況や活動内容、どのような子に対応するのか知りたいと思いました。
- 全てにおいて、専門家・経験者の話は勉強になるので、講座をたくさん聞きたい。
- 経験発表はわかりやすく、理解しやすかった。
- 学校でどんなことを求めているかを聞きたい。
- 障がいがある子供達の特徴や接し方など。
- 活動している人の具体的な話を聞きたい。
- 講師の方と参加者との対話の場面があるとよいのでは？
- 男性の方や若い人の参加者も期待したいところです。(web参加はできますか?)
- 今回のような内容で良かった。
- 実際にボランティアの方の活動が見られるような機会があるといいと思います。
- 学校のこと、どんなこともわからないことがあると思うので、何でも勉強していきたいです
(子供達の笑顔が見られるように)
- 実際に体験をされた方の体験談や改善案等を知りたいです。引き続き学校支援ボランティアは必要だと思えます。
- 活動内容の事例について、さらに多く話を聞きたい。
- 女性のボランティアも多いようですが男性のボランティア経験者の話も聞きたい。
- 社会人(会社員)のボランティアを行っている方の対応内容・時間帯について知りたい。
- 子供達への支援の仕方・対応等について聞きたい。
(活動中にケンカが入った時・暴れてしまった・甘えてくるとき・何も反応がない)
- 小・中学校もいじめ問題が多くなっている様な気がしています。
受験優先の家庭教育も子ども達の声から感じられます。
子ども達の心に少しでもよりそえる教育も必要ではないでしょうか？もう少し経験ではなくお勉強させていただいただけましたら有難いです。

- 未知の世界なので参加することで身につけたいとおもう。
- 気付きを積み上げていけたらと思う
- 特別支援学校にボランティアで来ていただく場合、障がいの理解の知識が必要になってくると思います。なぜなら個別のニーズや配慮が必要でひとりひとりに合わせた、関わり方が必要です。コミュニケーションが苦手で、不安が強く、声がけなども丁寧さが求められます。ボランティアする前に障がいの理解の研修があったらと思います。

5、あなたが、この講座を受講することになったきっかけはどんなことですか。
また、申込はどんな方法でしたか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

(1) きっかけ

- ・チラシが送付されてきたので (2)
- ・学習センター等にあったチラシを見たので (1)
- ・市のホームページを見たので (2)
- ・以前受講したことがあったので (3)
- ・興味のある内容だったので (5)
- ・市政だよりを見たので (7)
- ・誘われたので (1)
- ・勧められたので (1)
- ・市のLINEが入ったので (6)
- ・福島リビング新聞を見たので (1)
- ・リーバーを見たので (4)
- ・その他 (2) (子育て支援ボランティア講座)
(学習センターコーディネーターの方から案内があった)

(2) 申込方法

- ・FAX (4)
- ・郵送 (1)
- ・QRコード (13)
- ・電話 (3)
- ・メール (2)
- ・未回答 (1)

6、受講されての感想や講座内容、運営についての質問、ご意見等があればお書きください。

- 今の学校の状態を考えると学校支援って必要だと思います子供や保護者の方々が、生きやすい社会を作っていかなければならないと思いますし、そのために、支援する人達が、一人でも多い方が、学校のためでもあり、教師の方は心強いのではないかと思います。
- 生涯学習指導員の方と実際活動しているボランティアの意見交換ができること、ボランティアからの気づきを提示することもできるのではないかと思います
- 昨年度も参加したが、今回は内容が分かりやすく理解できた。お話が聴きやすかった。昨年度とは別な角度から話が聴けた
- 部活動の地域移動が進んではいますが、指導して頂ける方が少ないとお聞きしました。息子の部活の練習が少なく、顧問の先生も専門的な、知識がなかったりします。ボランティアのコーチや先生が増えると、先生方の負担にもならず、子ども達も充実した練習ができるので、もっといろんな団体、学校に広まって欲しいと思いました。
- 学習センターはもっと積極的に情報を発信したほうが良いと思う。
- コーディネーター業務が肝だと思うが、対応しきれているのか心配
- ためになるお話が聴けた
- 自分のやってきたことが学校の子ども達や先生方々のお役に立てることがあるなんて思いもしなかったです「自分のできることをやる」というスタンスがとてものりやすく、気遣いなく子ども達に接することができるような気がしました。できることはあまり多くありませんが、何かお手伝いをさせていただければ嬉しいです。この事を若い人、男性の方にもっとアピールして頂ければと思いました。まず「知る」ということが大切だと思いました。
- 最後の説明を受け、うなづくことばかりでした。

- すべてのお話が参考になりました。ボランティアの件前向きに考えたいと思います。
- 学校の現状を知る事が出来とても良かったです。ボランティアする側を尊重している制度を知り、今後活動を決めた時、参加しやすいと思いました。
- どんな形でも、子供達が楽しく学校生活を送れるように(1人でも多く)応援していきたいと思っています。私の力が少しでも役に立つことを願って(子どもの笑顔)
- パワーポイントを見る時、照明を落として頂くとより見やすい(資料もあったが小さくて見えにくいところがあったので)
- 駐車券ありがたいですが、事前に言って(伝えて)頂けると、ありがたかったです…
- 途中まで経験や知識がないので登録はできないかなあと思っていましたが最後の説明で「時間を使うと考えてもらってもよい」と具体的なお話を聞いたので安心して登録しようかなと思えました。
- 学校支援ボランティアとしてできるスキルはないけども佐藤先生の説明から幅を広げてサポートできるという事が理解でき良かったです、私はこどもの見守り、より添いをしたいと考えています、登録の時にコーディネーターされる方に相談したいと思いました。
- 永井先生のご説明等大変判りやすく有難く思いました。
- 学校支援ボランティアの幅は、大変広いことがわかりました。資格がなくともやる気があれば活動できる事がわかりました。
- これから社会をよくしていきたいという側面があり、そのためにはやはり子ども達の健やかな成長が不可欠なのだということが感じました。
- 発達障がいのあるお子さんで、特別の支援や配慮があれば通常の地域の学校に通学できるお子さんもいらっしゃいます。このボランティアの人材が、個別のニーズが必要なお子さんのサポーターとなっただけだとありがたいです。障がいのある子が地域と分断されずに教育が受けられたらと思います。